【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【公表番号】特表2005-503157(P2005-503157A)
【公表日】平成17年2月3日(2005.2.3)
【年通号数】公開・登録公報2005-005
【出願番号】特願2003-529890(P2003-529890)
【国際特許分類第７版】
　Ｃ１２Ｐ　21/02
　Ｃ０７Ｋ　14/00
　Ｃ１２Ｎ　 1/15
　Ｃ１２Ｎ　 1/19
　Ｃ１２Ｎ　 1/21
　Ｃ１２Ｎ　 5/10
// Ｃ１２Ｎ　15/09
【ＦＩ】
　Ｃ１２Ｐ　21/02　　Ｃ
　Ｃ０７Ｋ　14/00
　Ｃ１２Ｎ　 1/15
　Ｃ１２Ｎ　 1/19
　Ｃ１２Ｎ　 1/21
　Ｃ１２Ｎ　 5/00　　Ａ
　Ｃ１２Ｎ　15/00　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成16年4月2日(2004.4.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　インビトロ翻訳溶解産物を得るのに好適な株が１つ以上のヘルパータンパク質をコードする１つ以上の遺伝子を含有するベクターにより形質転換されていること、
　該ヘルパータンパク質が該株で発現されること、および
　ヘルパータンパク質を含有する溶解産物が該株から得られること
を特徴とする、ヘルパータンパク質を含有する溶解産物を生成する方法。
【請求項２】
　溶解産物が、さらにインビトロ翻訳に必要なまたはインビトロ転写／翻訳に必要な全成分が該溶解産物中に存在する様式で得られる、請求項１記載の方法。
【請求項３】
　請求項１または２記載の方法により得られ得るヘルパータンパク質を含有してなる溶解産物。
【請求項４】
　ヘルパータンパク質が以下の群：
－DnaK系のヘルパータンパク質（DnaK、DnaJおよび／またはGrpE）
－GroE系のヘルパータンパク質（GroEL、GroES）
－シャペロニン

－タンパク質ジスルフィドイソメラーゼ
－トリガー因子および
－プロリル－シス－トランスイソメラーゼ
から選択されてなる請求項３記載の溶解産物。
【請求項５】
インビトロ翻訳またはインビトロ転写／翻訳に必要な全ての成分を含有する溶解産物と請求項３または４記載の１つ以上の溶解産物とのブレンド。
【請求項６】
１つ以上のヘルパータンパク質をコードする１つ以上の遺伝子を含有するベクターで形質転換されている、インビトロ翻訳溶解産物を得るのに好適な株。
【請求項７】
インビトロ翻訳またはインビトロ転写／翻訳のための請求項３もしくは４記載の溶解産物または請求項５記載のブレンドの使用。
【請求項８】
テロメラーゼのインビトロ翻訳またはインビトロ転写のための請求項３もしくは４記載の溶解産物または請求項５記載のブレンドの使用。